

学年	教科等	単元等
小6	国語	読む（物語文）「やまなし」 光村図書（R6）

活用アプリ
オクリンクプラス キーワード集計

授業
内容

作者が作品にこめた思いを考えよう

準備：

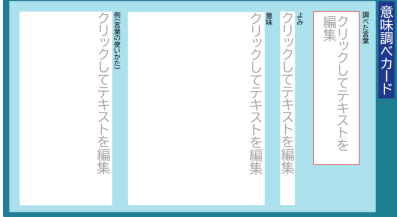
- ・共有コードを使用してカードを取得する。
- ・みんなのボード「意味調べ」「カード①」「カード②」「カード③」「カード④」「カード⑤」を用意する。
- ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。

授業の流れ：

1. 本文の中の言葉の意味を調べ、調べた言葉について、「意味調べカード」に入力してみんなのボード「意味調べ」でクラスに共有する。
2. 各自「カード①」を開き、本文の「五月」と「十二月」で使われている言葉を、かにかの様子・水や光の様子・上から来たもの、の3つの観点で書き出す。比べて感じたことや考えたことをまとめる。まとめ終わったらみんなのボード「カード①」に送りクラスに共有する。
3. 次に各自「カード②」を開き「五月」と「十二月」の谷川の様子が分かる文を抜き出して入力し、イメージする絵をかく。終わったらみんなのボード「カード②」で送りクラスに共有する。
4. なぜ作者は「やまなし」という題名にしたのかを各自考え、「カード③」に入力する。取り組み始めて一定の時間が経ったら、みんなのボード「カード③」に送る。
5. 先生は、みんなのボード「カード③」をキーワード集計し、集計結果を子供たちに共有。子供たちは、集計内容を参考にしながら考えを広げ、みんなのボードにある自分のカード③に加筆・修正を行い、カード③を完成させる。
6. 作者はこの作品にどのような思いを込めたのか考え、「カード④」に入力。その際に根拠や理由も入力する。まとめ終わったらみんなのボード「カード④」に送りクラスに共有する。

（次頁に続く）

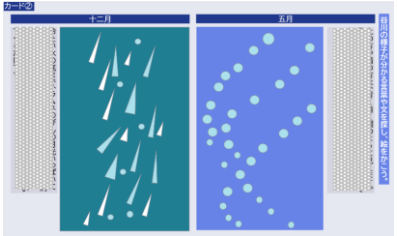
意味調べカード



カード①：五月と十二月の比較



カード②：比較の絵をかいた例



共有コード

共有コードを入力、または
カメラを起動して
二次元コードを読み込む



pb01M12T8SY8HF8GFSRQFM7M4M0J

株式会社ベネッセコーポレーション

意味調べカード：言葉の意味を調べて共有します。

意味調べカード

調べた言葉

クリックしてテキストを編集

よみ

クリックしてテキストを編集

意味

クリックしてテキストを編集

例(言葉の使いかた)

クリックしてテキストを編集

カード①：五月と十二月の比較をします。

カード①

「五月」と「十二月」で使われている言葉を比べ、感じたことや考えたことをまとめましょう。

	五月(使われている言葉)	十二月(使われている言葉)	比べて感じたこと・考えたこと
かにの会話や様子			
水や光の様子			
上から来たもの			

カード②：五月と十二月を、絵をかいて比較します。

カード②

十二月

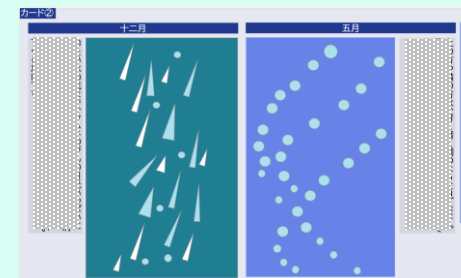
五月

谷川の様子が分かる言葉や文を探し、絵をかきましょう。

クリックしてテキストを編集

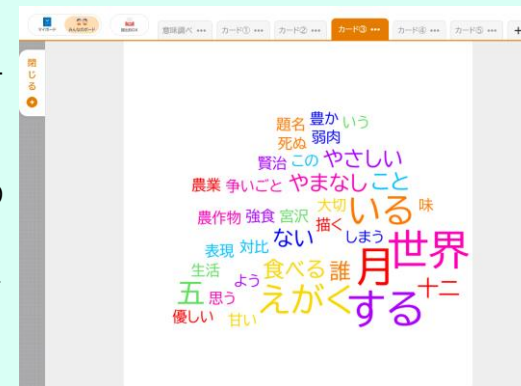
クリックしてテキストを編集

記入例：
ペンツールや図形を自由に使って
イメージをえがきます。



カード③

キーワード集計の結果は、集計対象カードに変更が加わった場合、リアルタイムで変化します。キーワード集計を使うことで他の子供がどんな意見を持っているかを、効率的に参考にしながら、自分の考えをまとめていくことができます。



カード④

そう考える根きよや理由

私は、●●の部分に、作者の思いが最も表れていると思う。

カード④については、欄外に書き方例を用意しています。

カード⑤

作者がこの作品にこめた思いについて
自分の考えを二百字程度の文章に
まとめましょう。
どのような点からそう考えたのかも
書きましよう。
クリックしてテキストを編集